

4. 和歌山城天守閣について

和歌山城天守閣は、昭和 33 年に鉄筋コンクリート造で再建されてから 60 年以上が経過し、今後天守閣をどのように整備していくのか現在検討を進めているところです。本調査では令和 4 年度に開催された市民参加型のワークショップで出された意見に関して、皆様のご意見をお伺いしました。

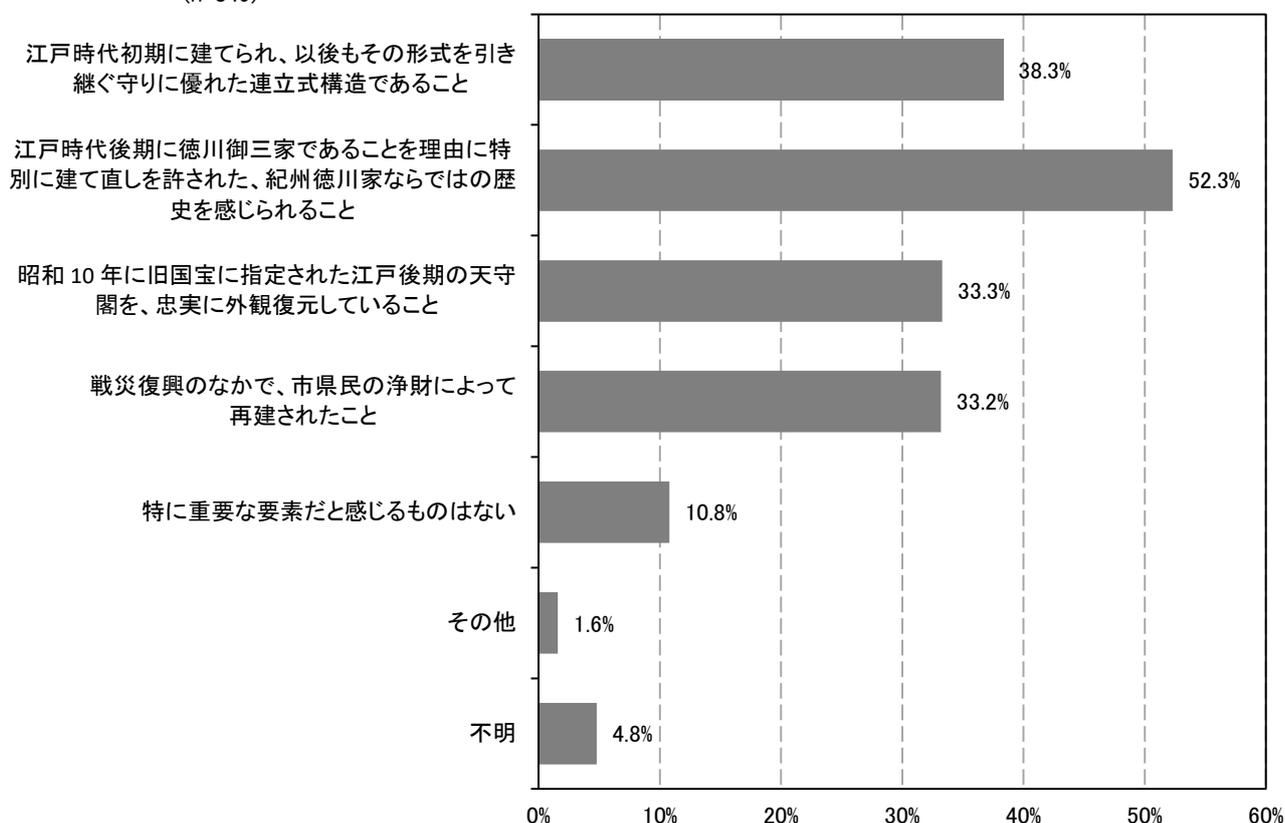
問 10 和歌山城天守閣にとって特に重要な要素

問 10 あなたが、和歌山城天守閣にとって特に重要な要素だと感じるものはどれですか？
(あてはまるものすべてに○)

1. 江戸時代初期に建てられ、以後もその形式を引き継ぐ守りに優れた連立式構造であること
2. 江戸時代後期に徳川御三家であることを理由に特別に建て直しを許された、紀州徳川家ならではの歴史を感じられること
3. 昭和 10 年に旧国宝に指定された江戸後期の天守閣を、忠実に外観復元していること
4. 戦災復興のなかで、市県民の浄財によって再建されたこと
5. 特に重要な要素だと感じるものはない
6. その他

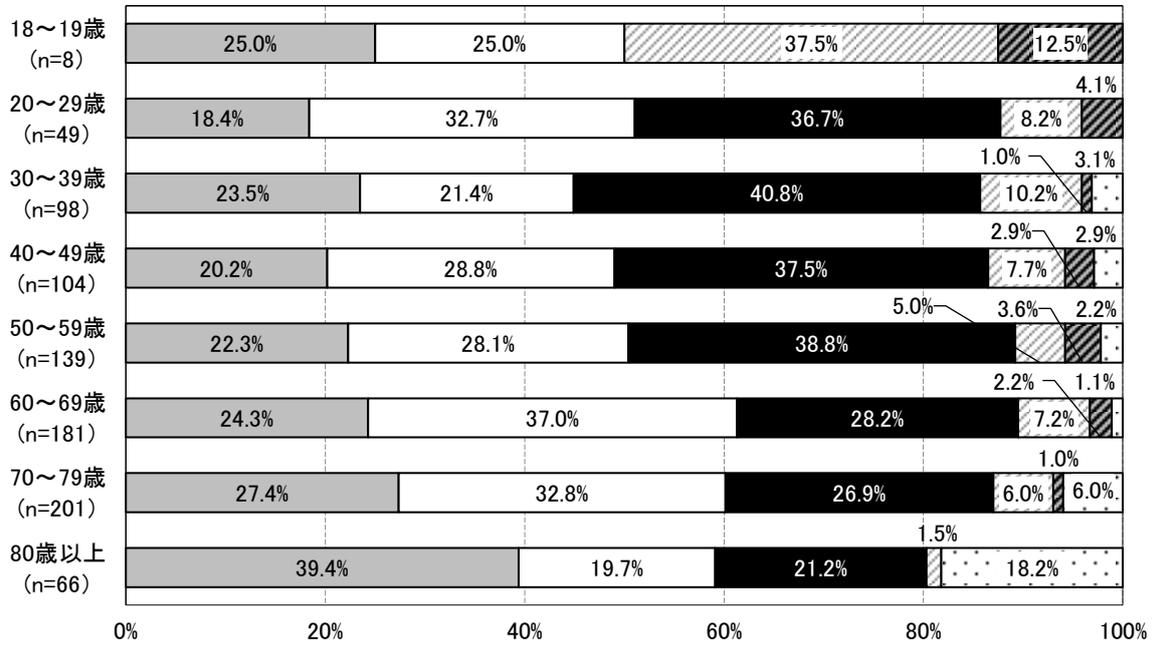
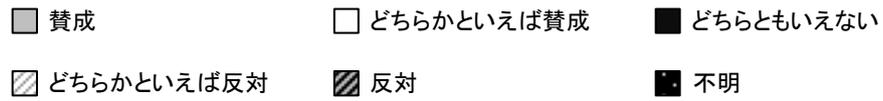
和歌山城天守閣にとって特に重要な要素について、「江戸時代後期に徳川御三家であることを理由に特別に建て直しを許された、紀州徳川家ならではの歴史を感じられること」が 52.3%と最も多く、次いで「江戸時代初期に建てられ、以後もその形式を引き継ぐ守りに優れた連立式構造であること」(38.3%)、「昭和 10 年に旧国宝に指定された江戸後期の天守閣を、忠実に外観復元していること」(33.3%)となっている。

全体
(n=849)



その他：「街の中心地にあること」、「見た目がカッコ良いこと」、「わからない」など

<年代別>



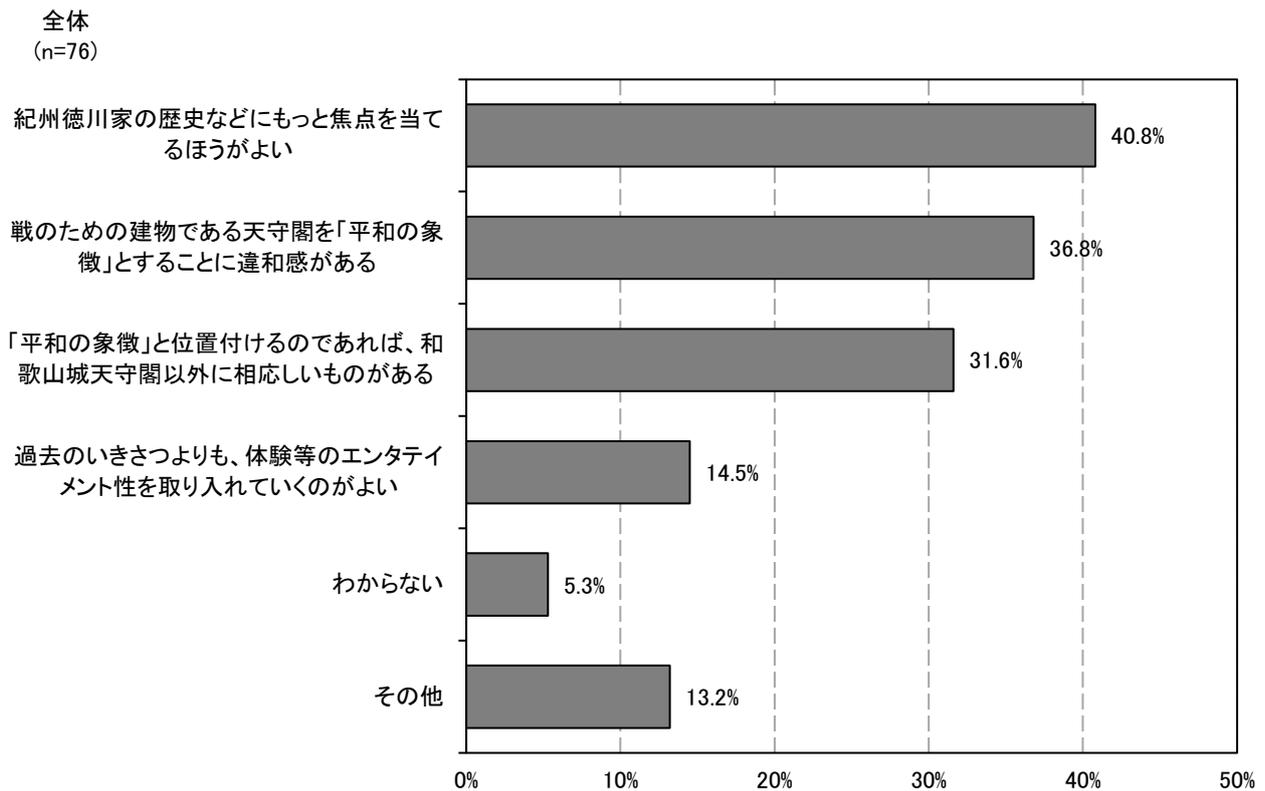
問 11-1 回答の理由

問 11-1 問 11 で「4. どちらかといえば反対」「5. 反対」と回答された方のみお答えください。

回答いただいた理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

1. 紀州徳川家の歴史などにもっと焦点を当てるほうがよい
2. 戦（いくさ）のための建物である天守閣を「平和の象徴」とすることに違和感がある
3. 「平和の象徴」と位置付けるのであれば、和歌山城天守閣以外に相応しいものがある
4. 過去のいきさつよりも、体験等のエンタテインメント性を取り入れていくのがよい
5. わからない
6. その他

回答の理由について、「紀州徳川家の歴史などにもっと焦点を当てるほうがよい」が 40.8%と最も多く、次いで「戦のための建物である天守閣を「平和の象徴」とすることに違和感がある」(36.8%)、「平和の象徴」と位置付けるのであれば、和歌山城天守閣以外に相応しいものがある」(31.6%)となっている。



その他：「天守閣と平和の関係が不明確」、「わざわざ「平和」と結びつける必要はない」など

問 12 天守閣内の歴史展示について

問 12 今後天守閣を整備することで、実物資料を用いないパネルやレプリカ等による展示が中心となることも考えられます。あなたは、天守閣内の歴史展示についてどう思いますか？

(○は1つ)

1. 現在の天守閣以上に豊富な展示がされるのが望ましい
2. 現在の天守閣と同程度の展示を保って欲しい
3. 現在の天守閣の展示まででなくとも、何らかの展示は欲しい
4. 他に体験や楽しめる施設があれば、展示はそこまで重要ではない
5. 簡素な展示になるのであれば、展示はなくてもよい
6. 展示は他の場所（わかやま歴史館 や 市立博物館 等）に集約するのがよい
7. わからない
8. その他

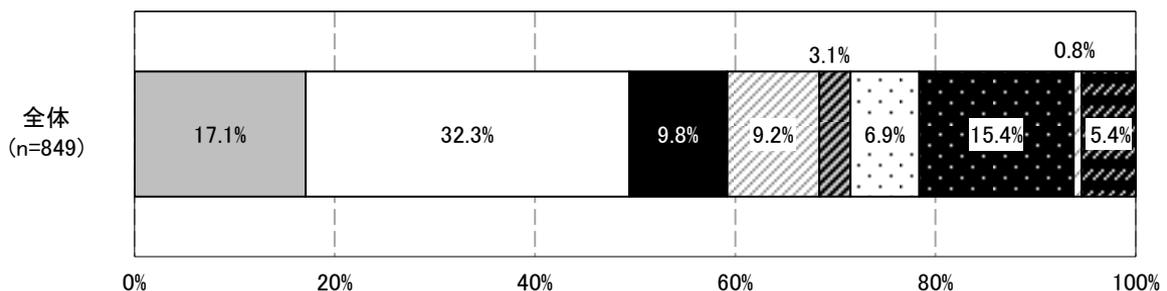
天守閣内の歴史展示について、「現在の天守閣と同程度の展示を保って欲しい」と回答された方の割合が 32.3%と最も多く、次いで「現在の天守閣以上に豊富な展示がされるのが望ましい」(17.1%)、「わからない」(15.4%) となっている。

男女別でみると、「女性」で「現在の天守閣と同程度の展示を保って欲しい」と回答された方の割合が 34.3%と、「男性」より 3.4 ポイント高くなっている。

年代別でみると、「50 歳以上」で「現在の天守閣と同程度の展示を保って欲しい」と回答された方の割合が 3 割を超えている。

<全体>

- 現在の天守閣以上に豊富な展示がされるのが望ましい
- 現在の天守閣と同程度の展示を保って欲しい
- 現在の天守閣の展示まででなくとも、何らかの展示は欲しい
- 他に体験や楽しめる施設があれば、展示はそこまで重要ではない
- 簡素な展示になるのであれば、展示はなくてもよい
- 展示は他の場所(わかやま歴史館 や 市立博物館 等)に集約するのがよい
- わからない
- その他
- 不明

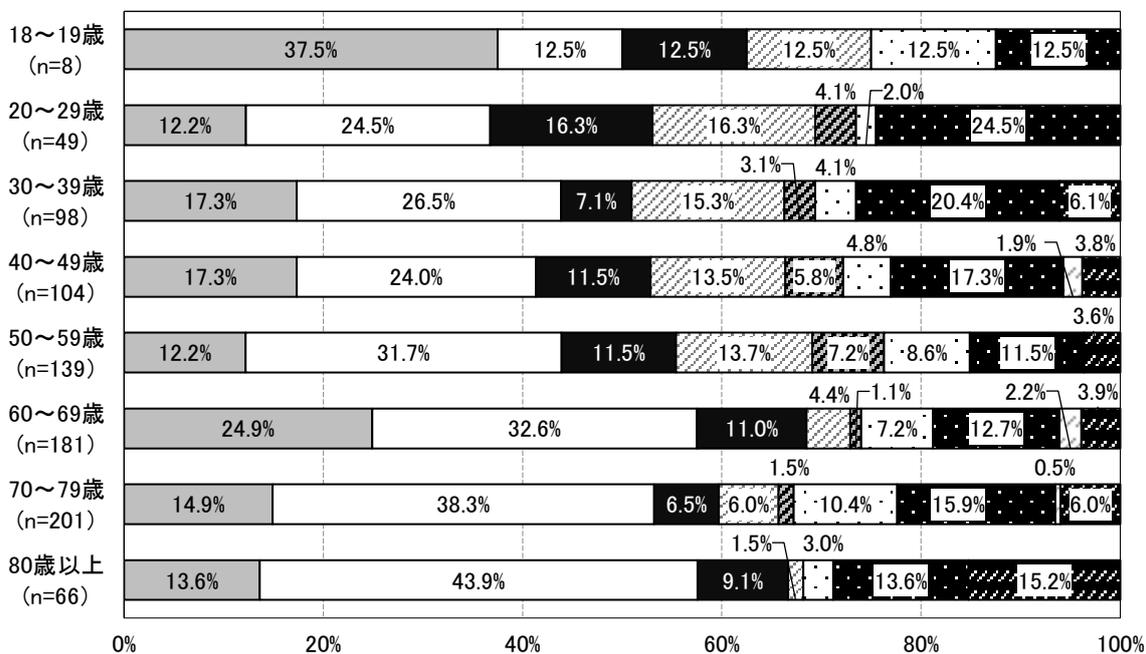


<男女別>

- 現在の天守閣以上に豊富な展示がされるのが望ましい
- 現在の天守閣と同程度の展示を保って欲しい
- 現在の天守閣の展示まででなくとも、何らかの展示は欲しい
- 他に体験や楽しめる施設があれば、展示はそこまで重要ではない
- 簡素な展示になるのであれば、展示はなくてもよい
- 展示は他の場所(わかやま歴史館や市立博物館等)に集約するのがよい
- わからない
- その他
- 不明



<年代別>



その他：「映像、CG、ジオラマを使った展示が楽しい」、「お城の中も忠実に再現する」など

問 13 和歌山城天守閣を多目的に活用することについて

問 13 あなたは、和歌山城天守閣を展示以外にもっと多目的に活用することについて、どう思いますか？（○は1つ）

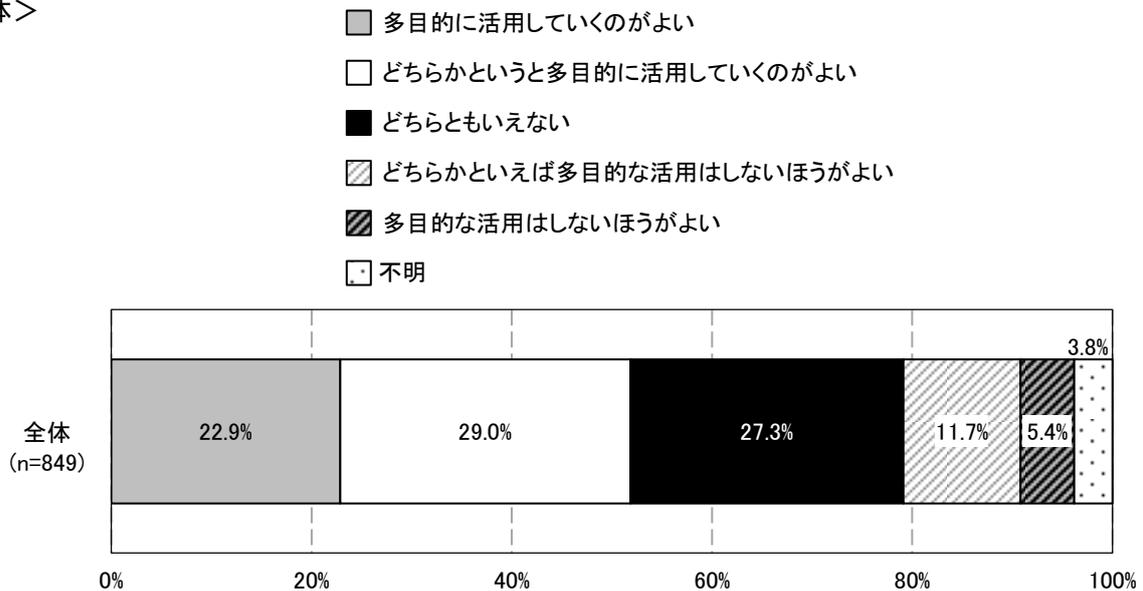
1. 多目的に活用していくのがよい
2. どちらかという和多目的に活用していくのがよい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば多目的な活用はしないほうがよい
5. 多目的な活用はしないほうがよい

和歌山城天守閣を多目的に活用することについて、「どちらかという和多目的に活用していくのがよい」と回答された方の割合が 29.0%と最も多く、「多目的に活用していくのがよい」をあわせた割合は 51.9%となっている。

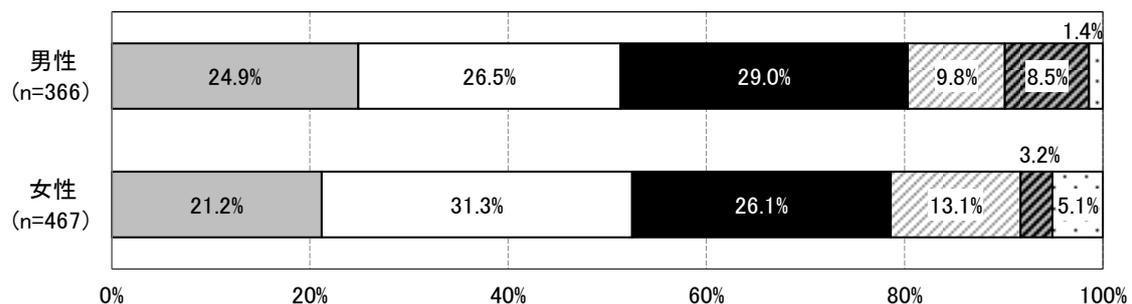
男女別で見ると、「多目的に活用していくのがよい」と「どちらかという和多目的に活用していくのがよい」をあわせた割合は、「男性」が 51.4%、「女性」が 52.5%と大きな差はみられない。

年代別で見ると、「20～29 歳」で「多目的に活用していくのがよい」と「どちらかという和多目的に活用していくのがよい」をあわせた割合が 73.5%と最も多くなっており、以降は年齢が上がるにつれ割合が低くなる傾向がみられる。

<全体>

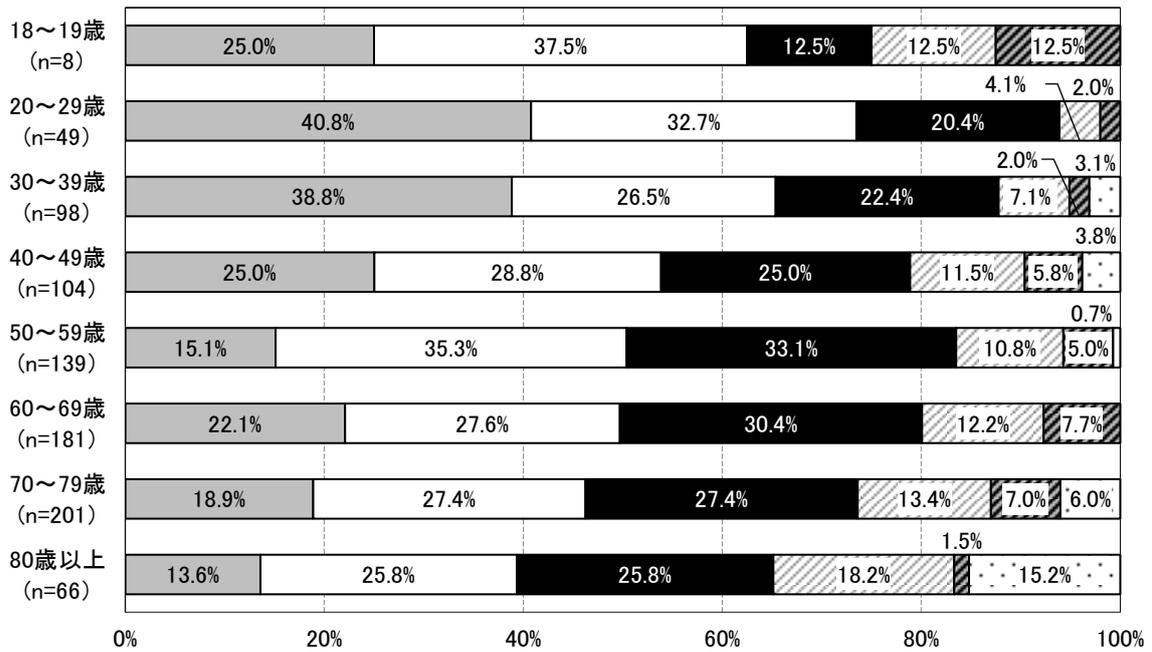


<男女別>



<年代別>

- 多目的に活用していくのがよい
- どちらかという和多目的に活用していくのがよい
- どちらともいえない
- ▨ どちらかといえば多目的な活用はしないほうがよい
- ▩ 多目的な活用はしないほうがよい
- 不明



問 13-1 どのような活用を期待するか

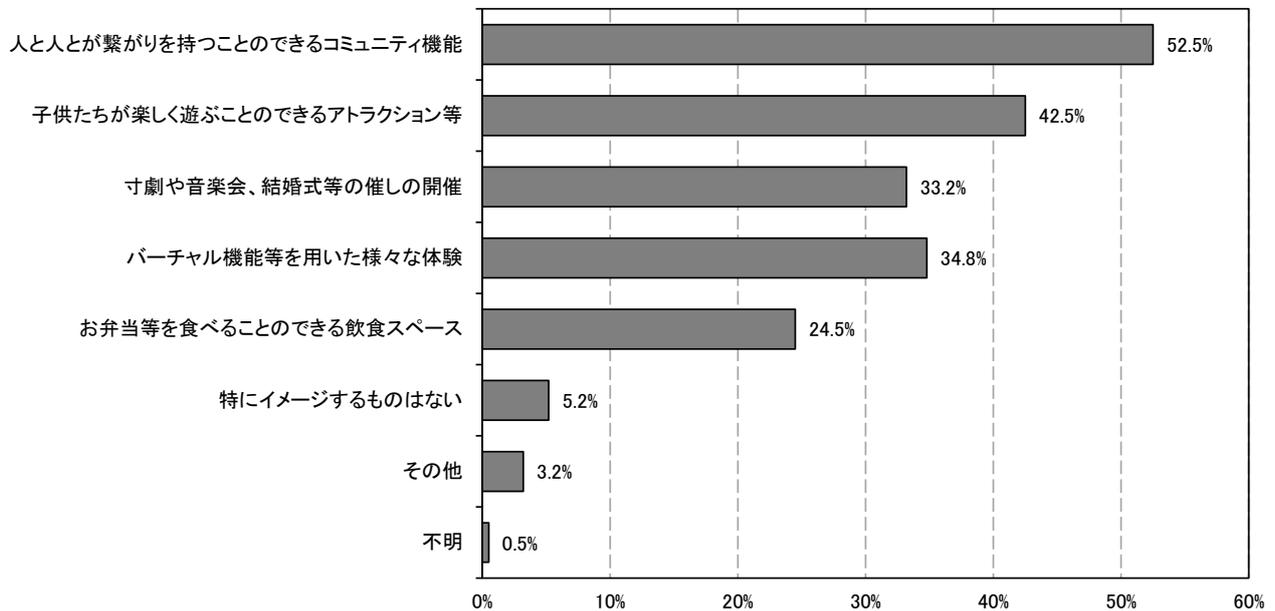
問 13-1 問 13で「1. 多目的に活用していくのがよい」「2. どちらかという和多目的に活用していくのがよい」と回答された方のみお答えください。

あなたは、どのような活用を期待しますか？（あてはまるものすべてに○）

1. 人と人とが繋がりを持つことのできるコミュニティ機能
2. 子供たちが楽しく遊ぶことのできるアトラクション等
3. 寸劇や音楽会、結婚式等の催しの開催
4. バーチャル機能等を用いた様々な体験
5. お弁当等を食べることのできる飲食スペース
6. 特にイメージするものはない
7. その他

どのような活用を期待するかについて、「人と人とが繋がりを持つことのできるコミュニティ機能」が 52.5%と最も多く、次いで「子供たちが楽しく遊ぶことのできるアトラクション等」(42.5%)、「バーチャル機能等を用いた様々な体験」(34.8%)となっている。

全体
(n=440)



その他：「子ども向けイベント」、「芸術品の展示」、「維持管理する為の収益となる事」など

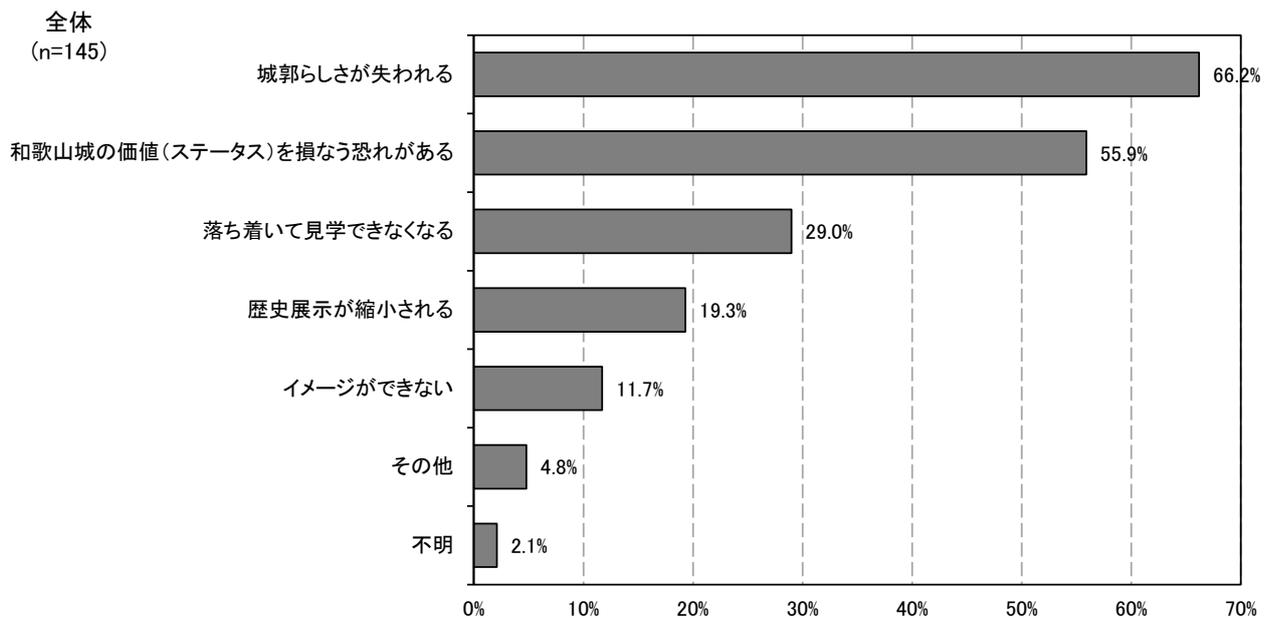
問 13-2 回答の理由

問 13-2 問 13で「4. どちらかといえば多目的な活用はしないほうがよい」「5. 多目的な活用はしないほうがよい」と回答された方のみお答えください。

回答いただいた理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

1. 城郭らしさが失われる
2. 和歌山城の価値（ステータス）を損なう恐れがある
3. 落ち着いて見学できなくなる
4. 歴史展示が縮小される
5. イメージができない
6. その他

回答の理由について、「城郭らしさが失われる」が 66.2%と最も多く、次いで「和歌山城の価値（ステータス）を損なう恐れがある」（55.9%）、「落ち着いて見学できなくなる」（29.0%）となっている。



その他：「メンテナンスが大変」、「現状で十分」、「汚れる、汚される」など

問 14 和歌山城天守閣を展示や多目的な活用に利用する場合に中心となる機能について

問 14 あなたは、和歌山城天守閣を展示や多目的な活用に利用していくとした場合、どちらの機能が中心になっているのがよいと思いますか？（○は1つ）

1. あくまで展示が中心であるのがよい
2. 多目的に活用できる空間が中心になっているのがよい
3. 展示と多目的に活用できる空間は半々程度になっているのがよい
4. どちらともいえない
5. わからない
6. その他

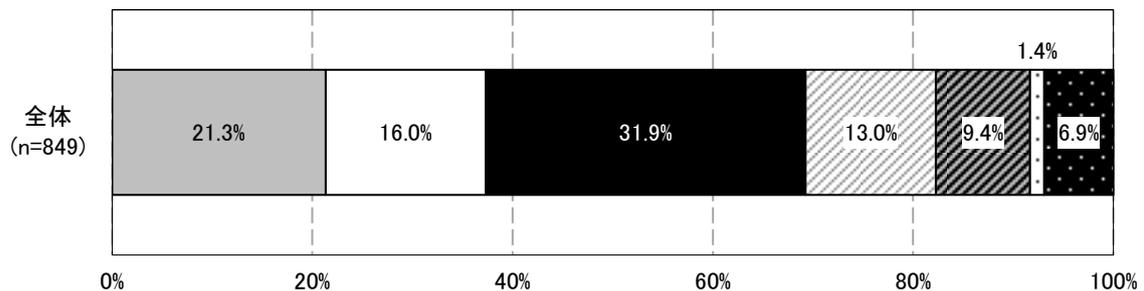
和歌山城天守閣を展示や多目的な活用に利用する場合に中心となる機能について、「展示と多目的に活用できる空間は半々程度になっているのがよい」と回答された方の割合が31.9%と最も多く、次いで「あくまで展示が中心であるのがよい」（21.3%）、「多目的に活用できる空間が中心になっているのがよい」（16.0%）となっている。

男女別でみると、「女性」で「展示と多目的に活用できる空間は半々程度になっているのがよい」と回答された方の割合が36.4%と、「男性」より10.2ポイント高くなっている。

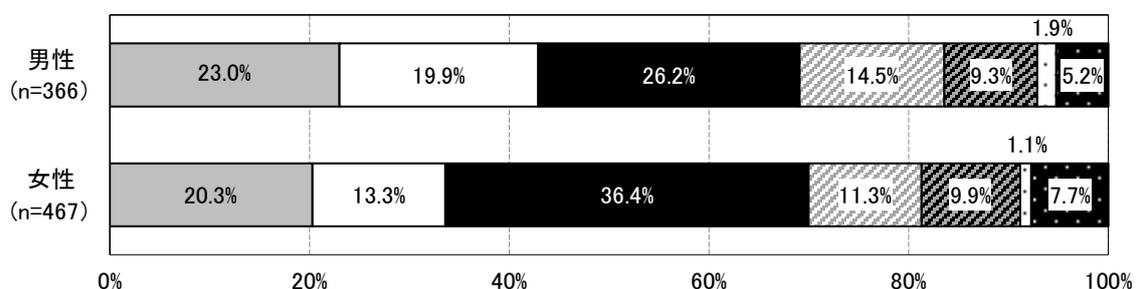
年代別でみると、「30～79歳」で「展示と多目的に活用できる空間は半々程度になっているのがよい」と回答された方の割合が3割を超えている。

<全体>

- あくまで展示が中心であるのがよい
- 多目的に活用できる空間が中心になっているのがよい
- 展示と多目的に活用できる空間は半々程度になっているのがよい
- どちらともいえない
- わからない
- その他
- 不明

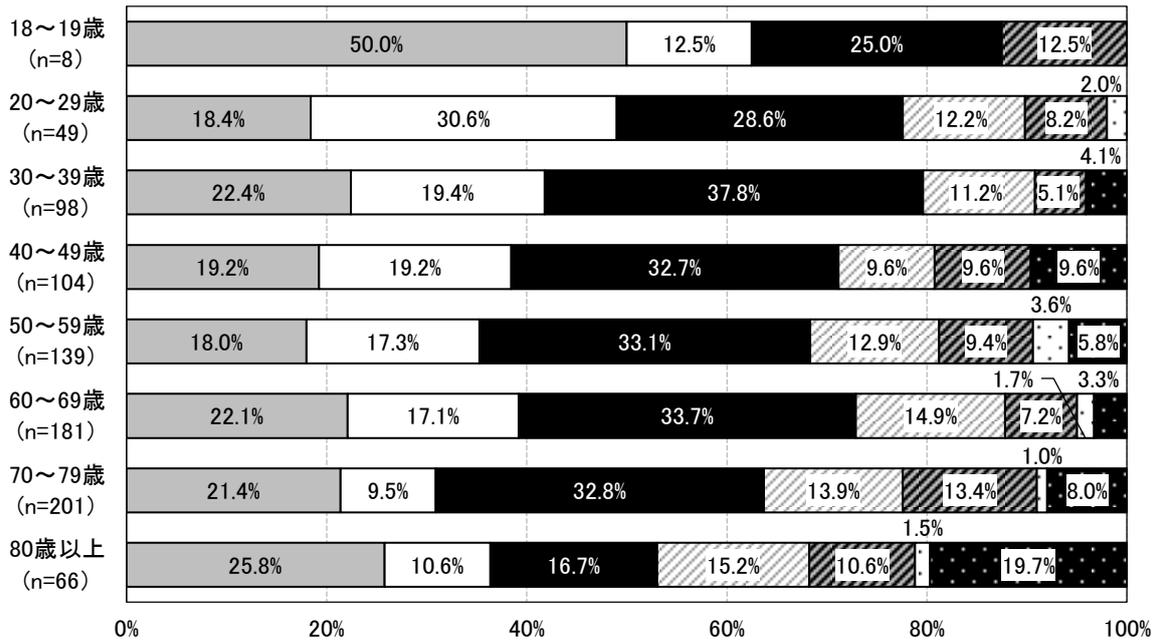


<男女別>



<年代別>

- あくまで展示が中心であるのがよい
- 多目的に活用できる空間が中心になっているのがよい
- 展示と多目的に活用できる空間は半々程度になっているのがよい
- ▨ どちらともいえない
- ▩ わからない
- その他
- 不明



その他：「多目的の内容による」、「目的に応じた比率で良い」など

問 15 和歌山城天守閣内の意匠や雰囲気づくりについて

問 15 あなたは、和歌山城天守閣内の意匠や雰囲気づくりについてどうすべきだと思いますか？
(○は1つ)

1. 江戸時代にできるだけ近いものがよい
2. 江戸時代の面影を感じられる程度でよい
3. 江戸時代の面影を一部の空間やバーチャル技術等で体験できればよい
4. 江戸時代の面影はバーチャル技術等で体験できるだけでよい
5. 江戸時代のものでなくてよい
6. わからない
7. その他

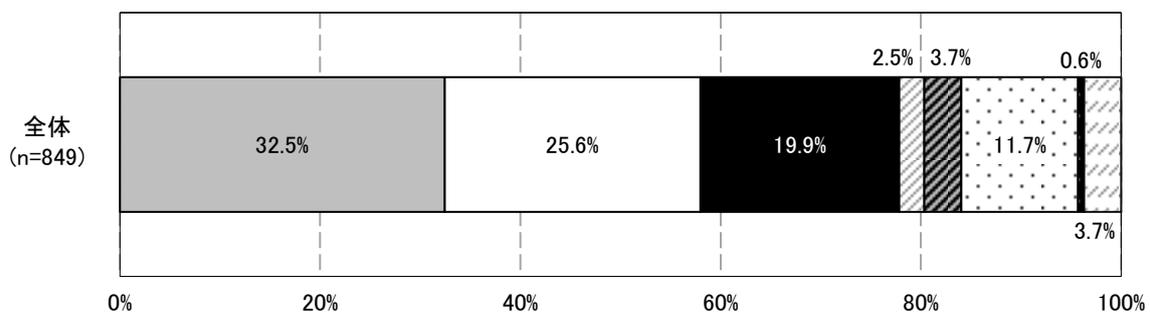
和歌山城天守閣内の意匠や雰囲気づくりについて、「江戸時代にできるだけ近いものがよい」と回答された方の割合が32.5%と最も多く、次いで「江戸時代の面影を感じられる程度でよい」(25.6%)、「江戸時代の面影を一部の空間やバーチャル技術等で体験できればよい」(19.9%)となっている。

男女別で見ると、「男性」で「江戸時代にできるだけ近いものがよい」と回答された方の割合が34.4%と、「女性」より3.8ポイント高くなっている。

年代別で見ると、「40～49歳」で「江戸時代にできるだけ近いものがよい」と回答された方の割合が39.4%と最も多く、次いで「20～29歳」(38.8%)、「30～39歳」(33.7%)となっている。(回答数が少ない「18～19歳」を除く)

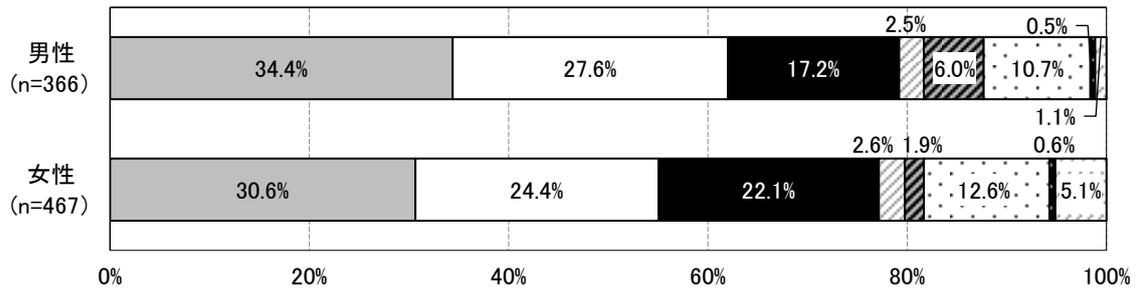
<全体>

- 江戸時代にできるだけ近いものがよい
- 江戸時代の面影を感じられる程度でよい
- 江戸時代の面影を一部の空間やバーチャル技術等で体験できればよい
- 江戸時代の面影はバーチャル技術等で体験できるだけでよい
- 江戸時代のものでなくてよい
- わからない
- その他
- 不明

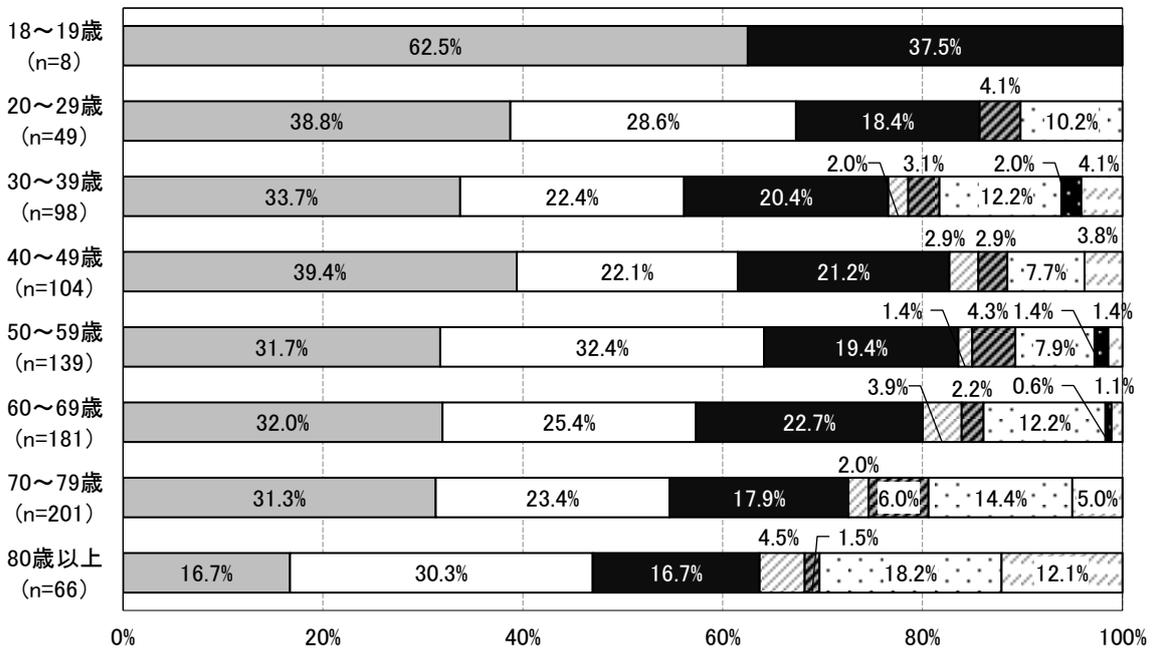


<男女別>

- 江戸時代にできるだけ近いものがよい
- 江戸時代の面影を感じられる程度でよい
- 江戸時代の面影を一部の空間やバーチャル技術等で体験できればよい
- ▨ 江戸時代の面影はバーチャル技術等で体験できるだけでよい
- ▩ 江戸時代のものでなくてよい
- わからない
- その他
- ▨ 不明



<年代別>



その他：「費用をかけない整備が重要」、「今のままで良い」など

問 16 和歌山城天守閣のバリアフリー化について

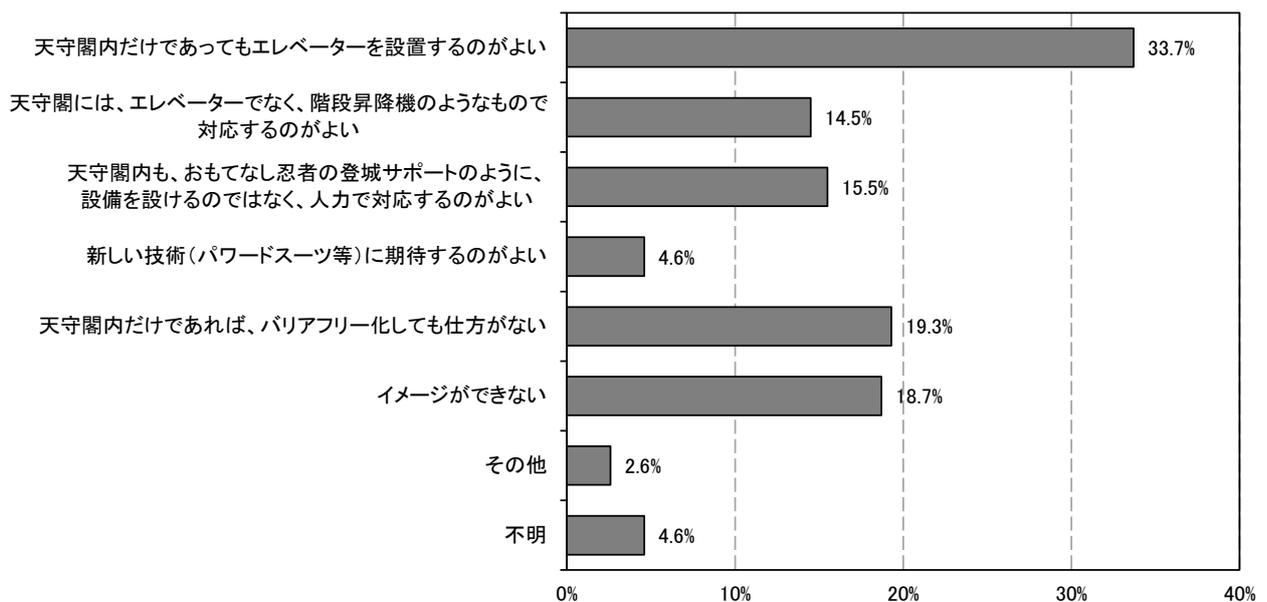
問 16 和歌山城天守閣の建つ虎伏山は、麓から天守閣までの道のりは全て階段になっていますが、文化財保護法の規制があるため、抜本的なバリアフリー整備は難しいと考えられます。あなたは、和歌山城天守閣のバリアフリー化について、どう思いますか？
(あてはまるものすべてに○)

1. 天守閣内であってもエレベーターを設置するのがよい
2. 天守閣には、エレベーターでなく、階段昇降機のようなもので対応するのがよい
3. 天守閣内も、おもてなし忍者の登城サポートのように、設備を設けるのではなく、人力で対応するのがよい
4. 新しい技術（パワードスーツ等）に期待するのがよい
5. 天守閣内だけであれば、バリアフリー化しても仕方がない
6. イメージができない
7. その他

※和歌山城では「おもてなし忍者」が登城に困難を伴う方を対象に、特別な車いすを使って山の麓から天守閣までの間をお連れする「登城サポート」を行っています。

和歌山城天守閣のバリアフリー化について、「天守閣内だけでであってもエレベーターを設置するのがよい」が 33.7%と最も多く、次いで「天守閣内だけであれば、バリアフリー化しても仕方がない」(19.3%)、「イメージができない」(18.7%)となっている。

全体
(n=849)



その他：「法改正を行いバリアフリーすべき」、「現在のままでよい」など

問 17 和歌山城天守閣のユニバーサルデザイン化について

問 17 あなたは、和歌山城天守閣のユニバーサルデザイン化について、どう思いますか？
 (〇は1つ)

1. ユニバーサルデザイン化するのがよい
2. どちらかというともユニバーサルデザイン化するのがよい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばユニバーサルデザイン化は控えるのがよい
5. ユニバーサルデザイン化は控えるのがよい

※ユニバーサルデザインとは、障害のある人だけではなく、より多くの人々が容易に利用できるようなデザインすることをいいます。(直感的に内容を伝えられる絵文字(ピクトグラム)や、案内サイン、多言語標記等)

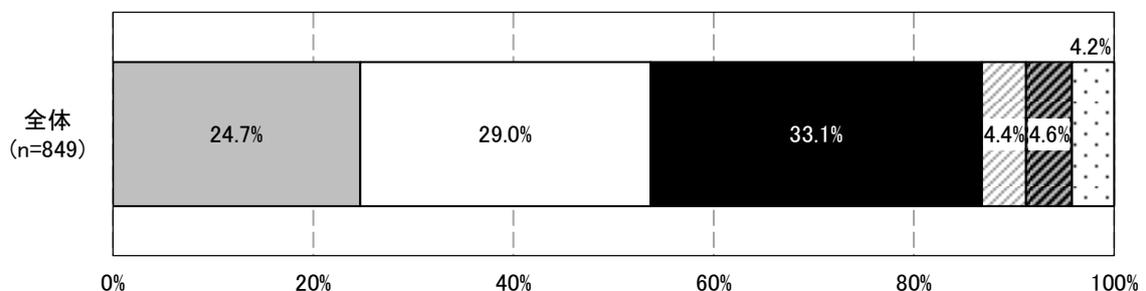
和歌山城天守閣のユニバーサルデザイン化について、「どちらともいえない」と回答された方の割合が33.1%と最も多く、「ユニバーサルデザイン化するのがよい」と「どちらかというともユニバーサルデザイン化するのがよい」をあわせた割合は53.7%となっている。

男女別でみると、「女性」で「ユニバーサルデザイン化するのがよい」と「どちらかというともユニバーサルデザイン化するのがよい」をあわせた割合が57.3%と、「男性」より7.8ポイント高くなっている。

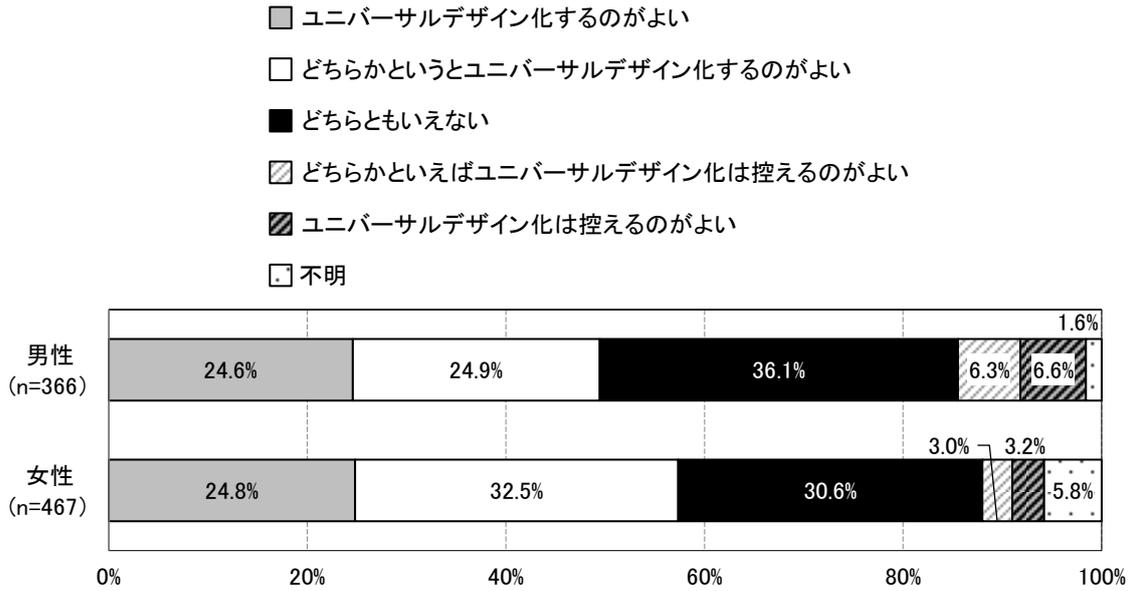
年代別でみると、「80歳以上」で「ユニバーサルデザイン化するのがよい」と「どちらかというともユニバーサルデザイン化するのがよい」をあわせた割合が25.8%と最も低くなっている。

<全体>

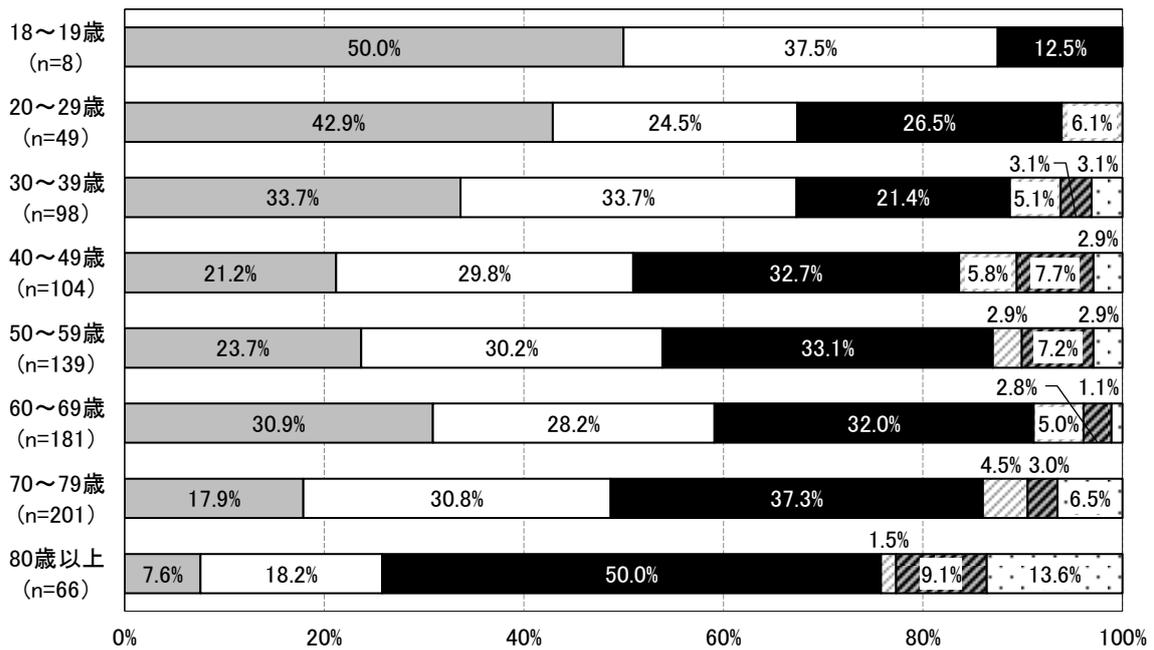
- ユニバーサルデザイン化するのがよい
- どちらかというともユニバーサルデザイン化するのがよい
- どちらともいえない
- どちらかといえばユニバーサルデザイン化は控えるのがよい
- ユニバーサルデザイン化は控えるのがよい
- 不明



<男女別>



<年代別>

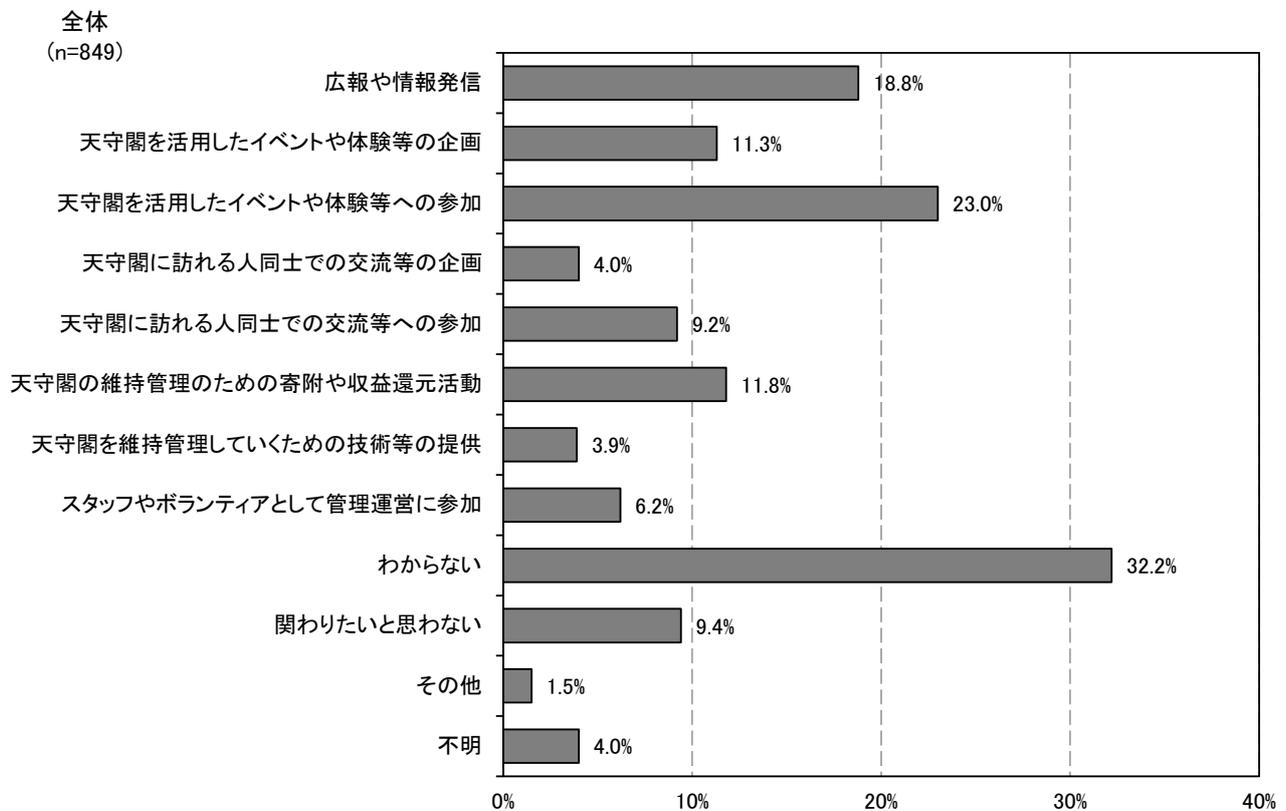


問 18 天守閣の維持管理や運営との関わり方

問 18 将来に渡って和歌山城天守閣がいつまでも和歌山市のシンボルとしてあり続けるために、天守閣の維持管理や運営について、あなたは、一市民としてどのような形で関わりたいと思いますか？（あてはまるものすべてに○）

1. 広報や情報発信
2. 天守閣を活用したイベントや体験等の企画
3. 天守閣を活用したイベントや体験等への参加
4. 天守閣に訪れる人同士での交流等の企画
5. 天守閣に訪れる人同士での交流等への参加
6. 天守閣の維持管理のための寄附や収益還元活動
7. 天守閣を維持管理していくための技術等の提供
8. スタッフやボランティアとして管理運営に参加
9. わからない
10. 関わりたいと思わない
11. その他

天守閣の維持管理や運営との関わり方について、「わからない」が 32.2%と最も多く、次いで「天守閣を活用したイベントや体験等への参加」（23.0%）、「広報や情報発信」（18.8%）となっている。



その他：「関わりたいが年齢・体力的に無理、時間がとれない」、「納税」など